

ゆがわほうすいる  
**湯川放水路の水環境整備事業の推進**  
～清流ルネッサンス（流域と一体となった取り組み）～  
阿賀野川水系湯川放水路（福島県会津若松市）

## 1．事業の概要

### 1) 目的

湯川放水路は、会津若松市を洪水から守るため昭和33年に完成した放水路であり、40年以上経過した現在では、動植物や地域住民にとって貴重な自然環境を創出しています。しかし、湯水期においては水量の不足による水質の悪化により恒常的に環境基準値を上回っており、さらには、ゴミの堆積、害虫の発生等、自然環境の悪化のみならず、生活環境にまで支障をきたしています。

このため、地元自治体及び市民、河川管理者、下水道管理者等と一体となり、湯川放水路とその周辺地域の水環境改善施策を総合的、緊急的かつ重点的に実施し、今後10年間を目処に環境基準の達成を目指します。

### 2) 全体計画

河道整備、直接浄化施設、水質保全施設、洗堰改築、樋管改築、浄化用水導入

## 2．事業の経緯

平成11年度に事業着手し、平成14年度までに河道整備、直接浄化施設、水質保全施設を実施しています。

また、平成13年8月に「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンス）」対象河川に選定されています。

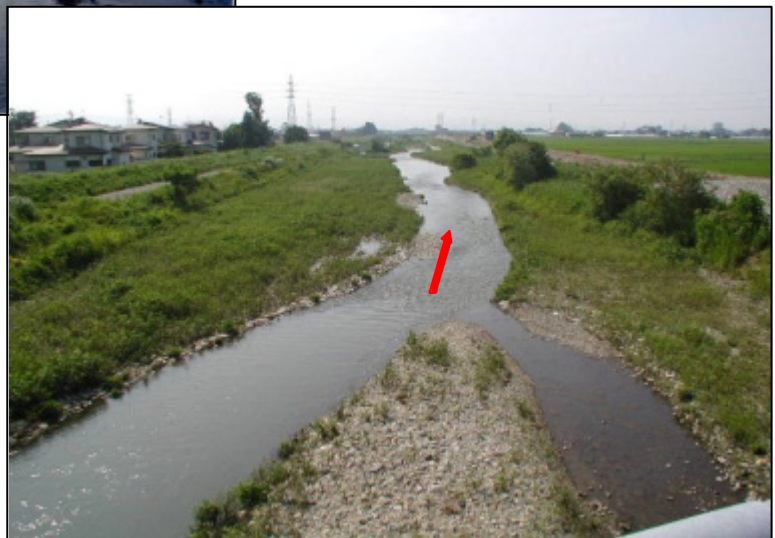
## 3．平成15年度事業の内容

平成15年度は、引き続き旧湯川へ分派するための樋管の改築を行います。



### 河道整備実施前

河道整備前の湯川放水路には汚泥やゴミが堆積し、悪臭の発生する原因となっていたほか、生物の生息環境悪化の原因にもなっていました。



### 河道整備実施後

堆積した汚泥を浚渫し、河道整備を行い、川本来の姿を復元しました。

# 生態系に配慮した水環境の改善

## ～宇奈月ダム水環境改善事業に着手～

### 黒部川水系黒部川（富山県下新川郡宇奈月町）

#### 1．事業の概要

##### 1) 目的

黒部川水系黒部川に設置された宇奈月ダムは、洪水調節、水道用水の供給および発電を目的とし、平成12年度に完成しました。

黒部川は日本屈指の清流として有名な河川ですが、発電取水等に起因する減水や扇状地形に起因する瀬切れが発生しています。近年、豊かで潤いのある生活が志向されるなかで、河川の持つ多様な価値を見直し、生態系にも配慮した水環境の改善の要望が高まっていることから、宇奈月ダムの利水容量を活用しダム下流の水環境の改善を図ります。

##### 2) 事業の概要

未利用の水道用水の活用（平成15年度～平成19年度）

#### 2．平成15年度実施内容

未利用の水道用水の活用



愛本堰堤下流の黒部川の状況



宇奈月ダム全景

# 一般国道116号 和島バイパスの全線開通 新潟県三島郡和島村～同郡寺泊町

## 1. 事業の概要

和島バイパスは、一般国道116号の和島村から寺泊町間の線形不良及び幅員狭小区間の解消を目的とした、新潟県三島郡和島村大字両高から同郡寺泊町大字砦田に至る延長約6.3kmの道路です。

## 2. 事業の経緯

昭和59年度に事業着手し、昭和61年度に用地買収、平成元年度に工事着手しております。現在までに和島村大字両高地区の延長約1.4kmについて暫定2車線供用しております。

## 3. 平成15年度事業の内容

和島村大字島崎から寺泊町大字砦田間の延長約4.9kmについて、改良・橋梁工事を推進し、全線暫定2車線供用する予定です。



平成15年度供用に向け工事の進む和島バイパス  
(柏崎方向から新潟方向を望む)

# 一般国道 8 号 加賀<sup>かが</sup>拡幅の事業着手 石川県加賀市

## 1 . 事業の概要

加賀<sup>かが</sup>拡幅は、一般国道 8 号の加賀市内<sup>かが</sup>の交通混雑の解消を目的とした、石川県加賀市箱宮町<sup>はこみやまち</sup>から同市黒瀬町<sup>くろせまち</sup>に至る延長約 6 . 4 k m の道路です。

## 2 . 事業の経緯

平成 1 1 年度から平成 1 3 年度まで市民参画型道路計画 ( P I ) を行い、路線整備計画 ( 案 ) を策定し、平成 1 4 年 7 月にルート承認、平成 1 5 年 2 月に都市計画決定しました。

## 3 . 平成 1 5 年度事業の内容

本年度より事業化し、設計等に着手する予定です。



慢性的な交通渋滞が発生している加茂町地区

# 万代島再開発事業の整備推進

新潟港：新潟県新潟市

## 1. 事業の目的

ウォーターフロントの特性を活かした多様で活発な人・モノ・情報の幅広い国際交流機能の充実を図るとともに、市街地に近接する特性を活かした、憩いと賑わいの空間形成機能の役割を果たすための整備を行います。

## 2. 事業の経緯

昭和62～63年度に新潟港ポータルネッサンス21調査が実施され、平成4年10月新潟県が万代島を国際交流拠点とする整備方針を決定しました。

平成5年12月から港湾利用高度化促進事業を導入し、既存倉庫のクリアランス事業に着手。平成12年10月には、新潟県および民間事業者による建築工事が同時着工となり、平成13年4月には立体駐車場がオープンしています。残るコンベンションセンター・ホテル等は、平成15年5月のオープンを目指しているところです。

## 3. 平成15年度事業の内容

万代島再開発事業に関連する港湾緑地について引き続き整備を促進し、防災時の避難スペースを有する緑地（ホテルと隣接した部分1.1ha）の完成を図ります。



万代島地区の整備イメージパース

# 「野生ゾーン」の整備に着手（<sup>えちごきゅうりょう</sup> 国営越後丘陵公園）

## 1 国営越後丘陵公園の概要

### (1) 全体計画

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

### (2) 事業・開園の経緯

平成元年度に事業に着手し、平成10年7月の一部開園以来、平成14年7月までに、「健康ゾーン」の119.3haを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成15年3月現在で、延べ116万人の来園者が訪れています。

また、平成14年度には、「健康ゾーン」が概成しました。

## 2 平成15年度要求の内容

「健康ゾーン」の概成に伴い、「野生ゾーン」の整備に着手します。

「野生ゾーン」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として、3箇所のエリアに分けて整備を行います。

自然と楽しみながら里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」から整備を推進します。



公園計画

図

「健康ゾーン」の赤の波線は、開園エリア区域

# とおかまち地区まちづくり総合支援事業に着手

- 十日町ステージを核としたまちづくり(新潟県十日町市) -

## 1. 事業の概要

### 1) 目的

十日町市における以下の課題に対応し、中心市街地において都市基盤を総合的に整備します。

「十日町ステージ『越後妻有交流館』<sup>つまあり</sup>」と連携した来訪者の中心市街地への誘導・回遊  
安心・快適な生活空間の創出による市街地定住  
中心市街地の活性化

### 2) 事業の全体計画

以下の事業について、パッケージで一括助成します。

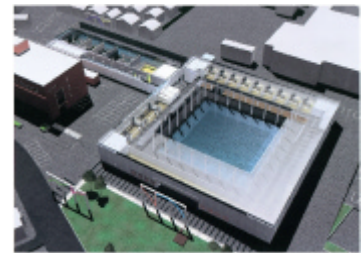
- ・十日町駅西土地区画整理事業
- ・道路整備(都市計画道路 川治昭和町線、ほか)
- ・公園整備、道路修景、歩道整備、歩行者案内サイン

## 2. 事業の経緯

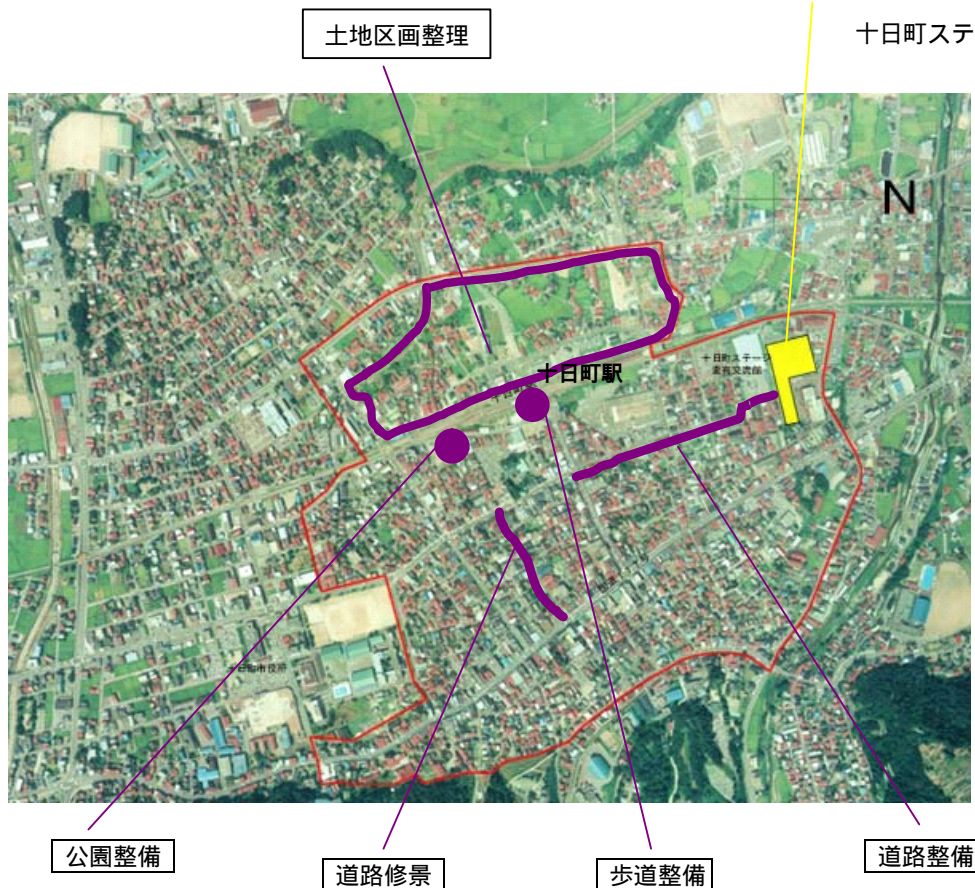
平成15年度より統合補助事業として新規着手を図ります。

## 3. 平成15年度事業の内容

十日町駅西土地区画整理事業を推進するとともに、他の都市基盤の設計を行います。



十日町ステージ



しもしんまち  
**下新町地区土地区画整理事業**  
- 富山市施行：H15補助事業完了 -

**1．事業の目的**

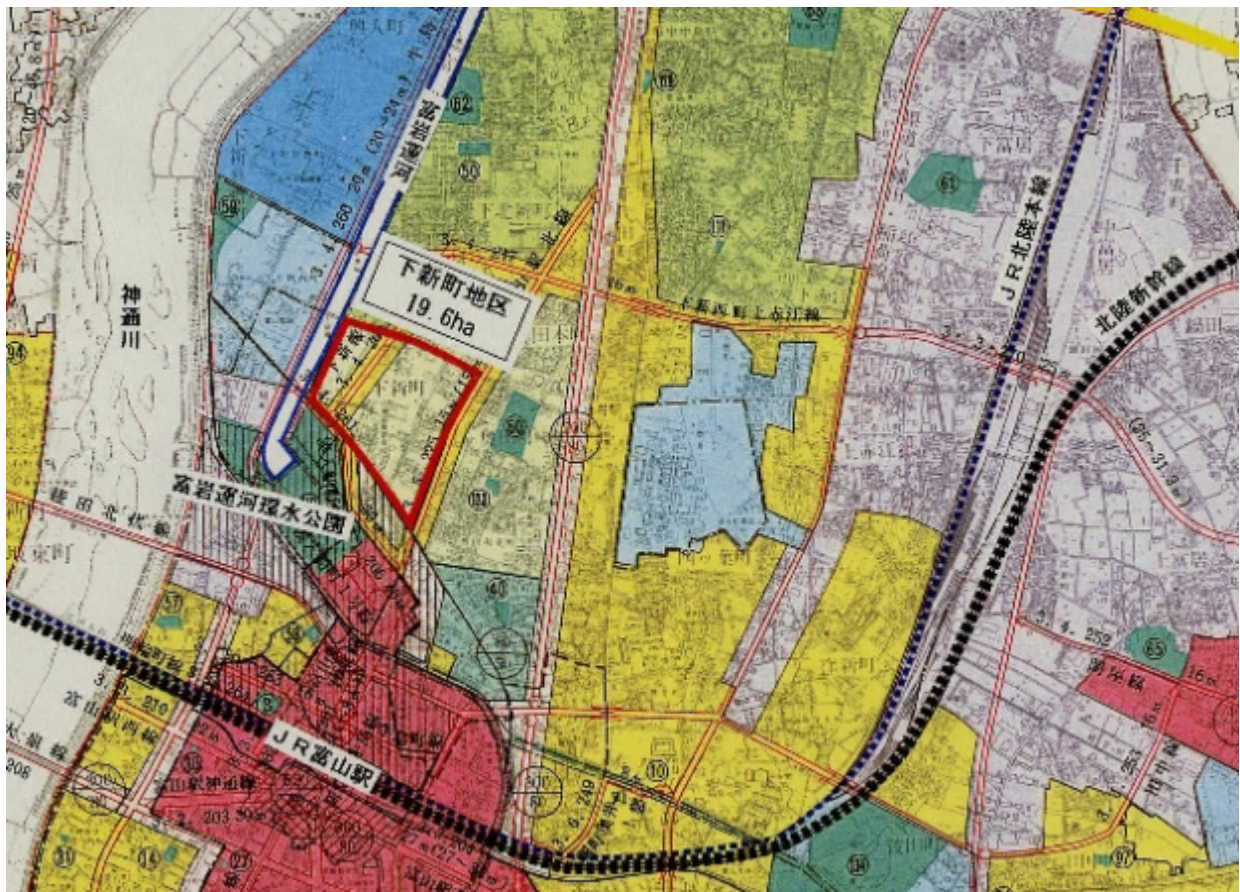
J R 富山駅より北方に位置し、土地利用的には中心市街地周辺でありながら農地と宅地が混在する地区でありました。しかし、近年、本地区に隣接する地区において、「とやま都市 M I R A I 計画」及び「富岩運河環境整備事業」が事業化され、公共施設整備や運河の周辺環境整備が進められる事となり、当該地区についても各種事業の整備効果を更に高める目的も含め、早急に整備する必要が生じてきました。

**2．事業の経緯**

平成 9 年度	土地区画整理事業補助採択
平成11年度	本工事着工
平成15年度	補助事業完了

**3．平成 1 5 年度の実施内容**

建物移転、都市計画道路舗装、区画道路築造





# 高岡おとぎの森公園事業

(平成15年度補助事業完了)

## 1. 概要

高岡おとぎの森公園は、花と緑の拠点地として、また、新世代を担う子どもたちの健やかな成長・活動の場として整備を行っています。

平成8年度の「全国都市緑化フェア」の主会場として開園して以来、市民はもとより、多くの県民に親しまれています。

## 2. 事業の経緯

平成5年度に事業に着手し、平成8年度より一部開園をしています。

## 3. 平成15年度の整備内容

子どもと親が楽しめる芝生広場や園路を整備し、事業の完了を図ります。



事業完了に向けて整備が進む  
「高岡おとぎの森公園」

子どもと親が楽しめる「水辺広場」

# 門前町總持寺周辺地区

- 伝統的な街なみの保全と安心・安全・快適なまちづくり -  
街なみ環境整備事業

## 1. 事業の目的

門前町の總持寺<sup>そうじじ</sup>周辺地区において、曹洞宗の大本山總持寺祖院の門前にふさわしい伝統的な街なみの保全整備や、老朽化した下排水施設整備により、住環境の改善を行います。また、耐震性防火水槽の整備により、消防水利未整備区域を解消し、安全・安心・快適なまちづくりを目的としています。

## 2. 事業の経緯

平成15年度に補助事業として新規着手を図ります。

## 3. 平成15年度の実施内容

總持寺の表参道の修景並びに下排水整備及び小公園の整備を推進します。



街なみ環境整備イメージ

# 新潟第2合同庁舎

## 新潟県新潟市

### 1. 事業の目的

新潟市内にある国の機関の多くが昭和39年の新潟地震の直後に建設されたため、現在では建設後30年以上経過し、老朽化がそれぞれの施設で同時に進行しています。また、行政需要の変化、増大によって狭隘化が進んでおり、北陸の中核都市の一つである新潟市内各官署の行政サービスの低下は、より広域への影響があります。

この問題を解決し、さらに、集約化による各官署間の相互連携強化、行政サービスの利便性の向上、災害時の連携による災害対策の迅速化、さらには、近接する県庁・業務施設・商業施設と一体となった複合的な都市拠点を形成することにより、まちづくりに寄与する官庁施設整備を目指し、新潟第2合同庁舎の新営を実施します。

### 2. 事業の経緯

- 平成8年 用地取得開始
- 平成11年 用地取得完了
- 平成13年 全体配置計画・A棟設計
- 平成14年 工事着手

### 3. 平成15年度の事業の概要

新潟第2合同庁舎は全体で5棟の庁舎からなっており、平成15年度は、このうち北陸地方整備局及び新潟地方法務局バックアップセンターが入居するA棟について引き続き整備を推進します。



# 七尾第2合同庁舎

## - 環境に寄与する官庁施設整備 -

### 1. 事業の目的

七尾市内に分散している七尾法務支局と七尾税務署は、行政需要の変化等による狭隘化及び経年による庁舎の老朽化が進み、行政サービス及び業務効率の低下が生じている状況です。これを解消するため、これらの施設を集約・立体化し、合同庁舎として整備を行います。

庁舎は、国道及び臨港線に挟まれ交通の利便性が高く、輪島方面、港湾地区に隣接する既存国有地の一画に建設を行うものであり、地球環境に配慮したグリーン庁舎として整備を行います。

### 2. 事業の経緯

平成14年度 設計着手  
平成15年度 工事着手  
平成16年度 工事完成予定

### 3. 平成15年度の事業の概要

敷地面積 5,300㎡(国有地)  
構造・規模 RC-4 約 4,500㎡

